

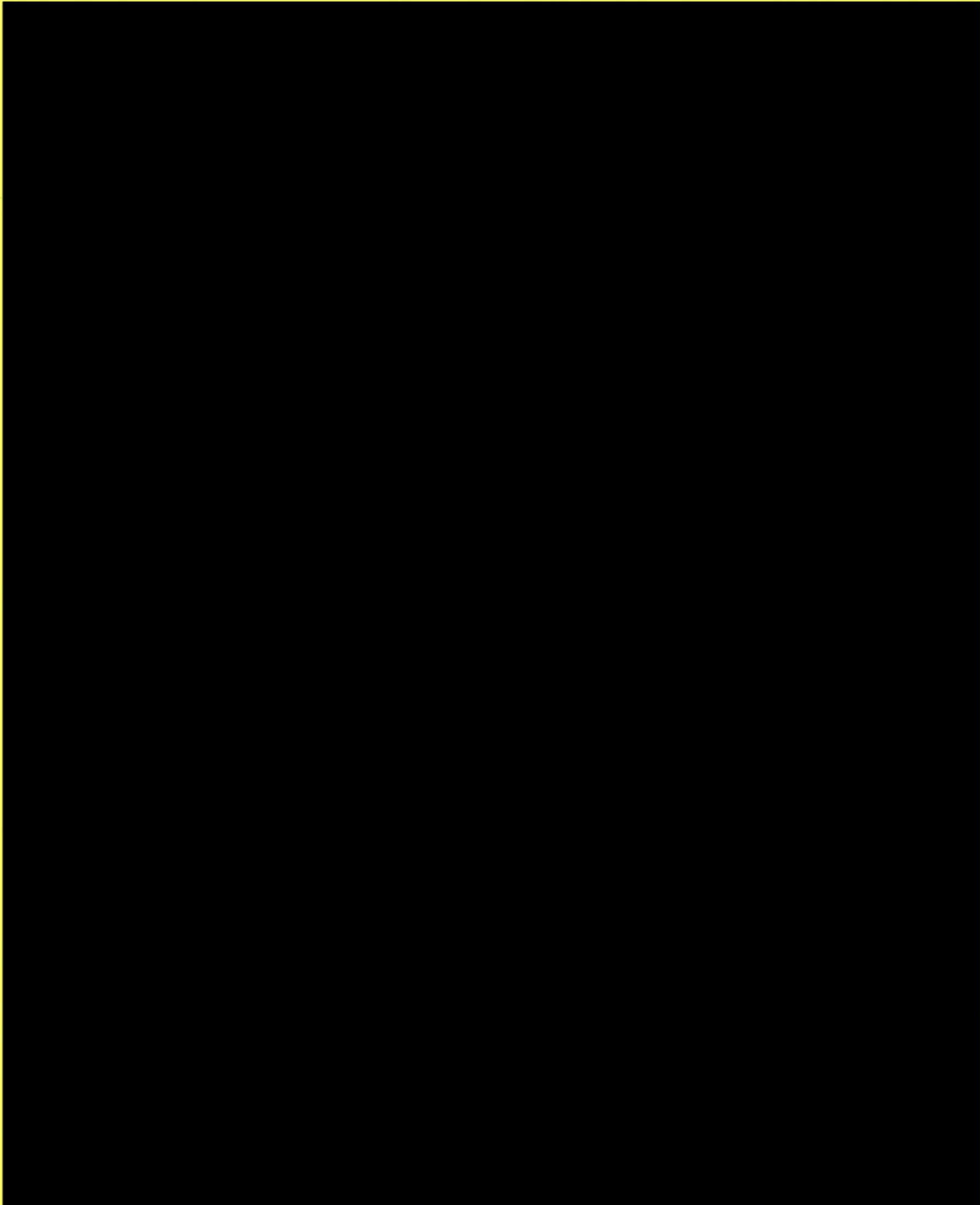
筆記試験 (問題用紙)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(試験時間 60分)

問題

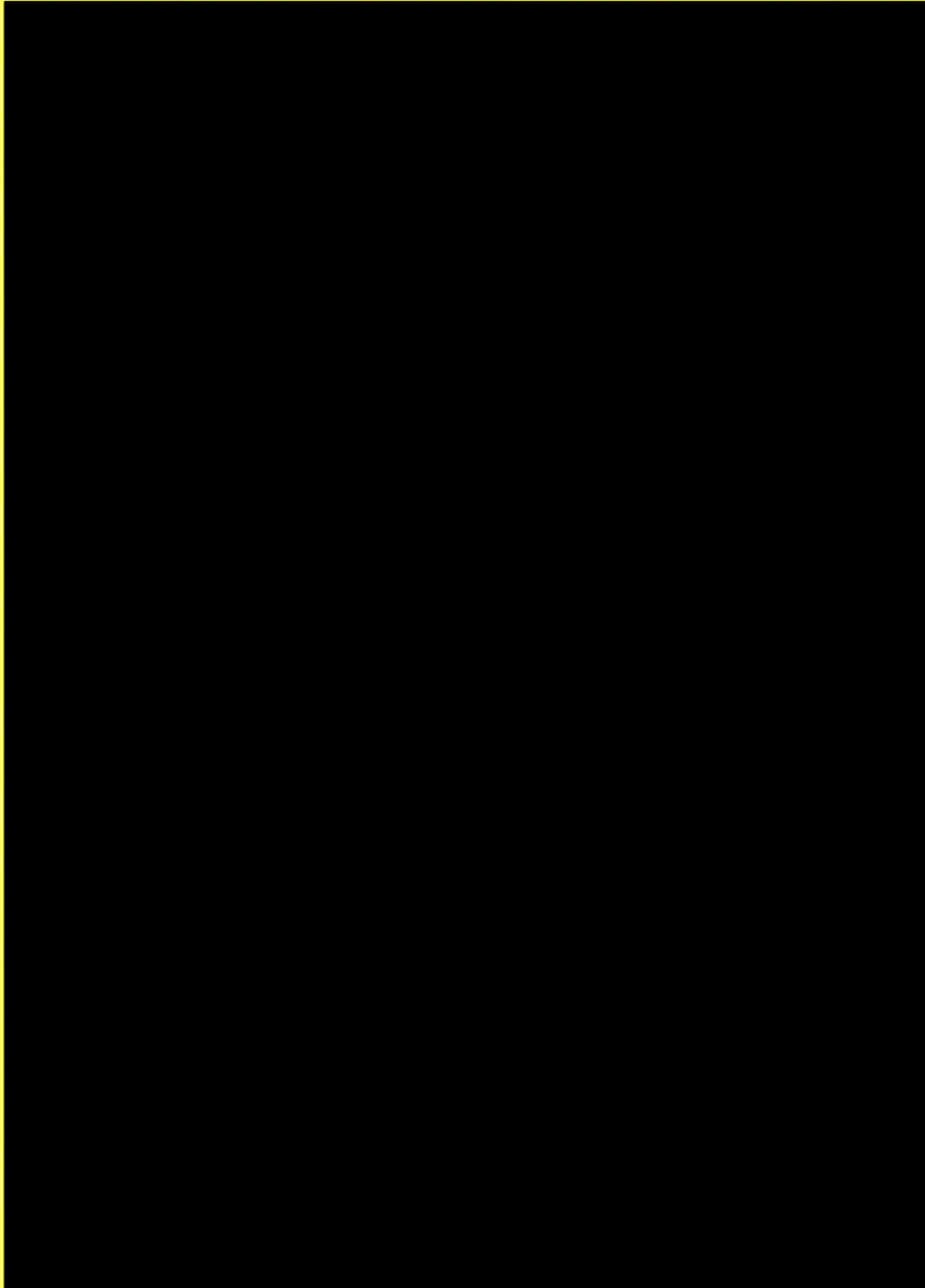
次の文章を読んで、その後に続く設問に答えなさい。解答用紙は1枚のみ、表側のみを使用して解答してください。



筆記試験 (問題用紙)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

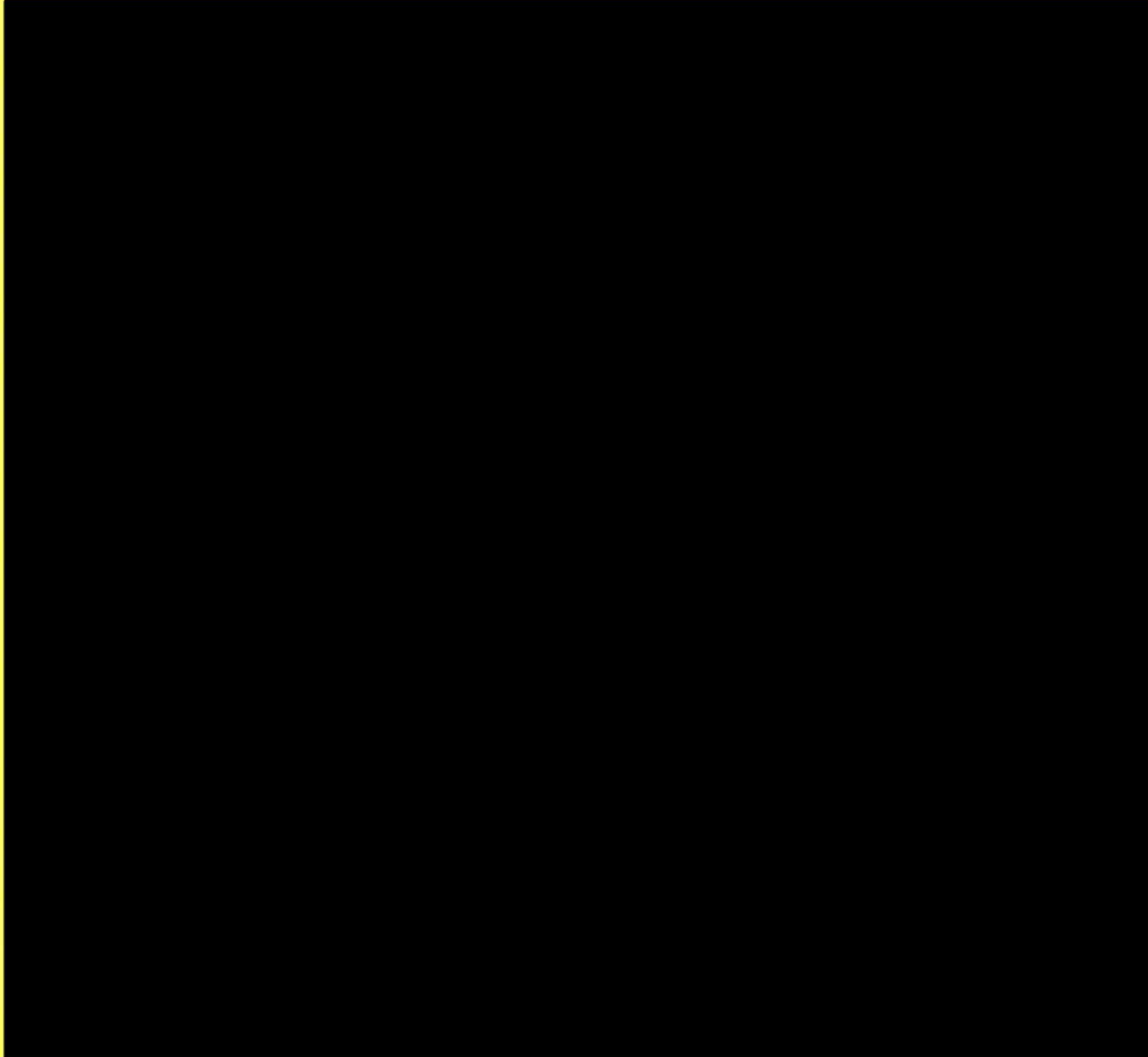
(試験時間 60分)



筆記試験 (問題用紙)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(試験時間 60分)



(出所、トッド・ローズ(著)、小坂恵理(訳) (2019) 『ハーバードの個性学入門』早川書房、
出題のため一部改変)

筆記試験 (問題用紙)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(試験時間 60分)

(設問1) 下線部①にある「本質主義」とはどのような考え方のことか。文章から読み取れる内容を踏まえて推測しなさい。

(設問2) 空欄③～⑤は、表現は同一ではないが、共通する内容を含んでいる。それは何か、推測しなさい。

(設問3) 下線部②で言及されている「職務記述書」(ジョブ・ディスクリプション)は、日本においても近年注目されている。この「職務記述書」がどのような背景や目的で日本企業において導入が進みつつあるのか、簡潔に説明しなさい。また、一般に「職務記述書」の導入にはどのような課題があるかについても述べなさい。

(設問4) 本文では、「コンテキストの原理」を採用に応用することのメリットばかり述べているが、デメリットもあるはずである。また、採用に導入すれば、当然それは人事評価や昇進にも関わってくることになる。「コンテキストの原理」を企業経営に導入することは、費用対効果面も含めて現実的であろうか。あなたの考えを述べなさい。